

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】多良木町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
32	2009.2.27			熊本県	多良木町	11,398	165.87
構想の要約		安全・安心な農作物を生産する農地及び豊かな森林、そこから球磨川に注ぐ良好な水質に恵まれた水資源を生かし、循環型社会の構築や地域の活性化へ繋げることを基本方針とし、林産資源をペレット・チップ化、家畜排せつ物をガス化して電熱利用、菜の花やひまわりなどの資源作物を軽油代替燃料として利活用する「バイオマスタウン多良木」の形成を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		① 木質バイオマスの利用促進 ② 堆肥の品質向上と熱・電力エネルギー利用システムの導入と利用促進 ③ 廃食用油・資源作物(菜の花・ひまわり)の軽油代替燃料化による利活促進					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	○
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材	○		
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料、竹製品用素材)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

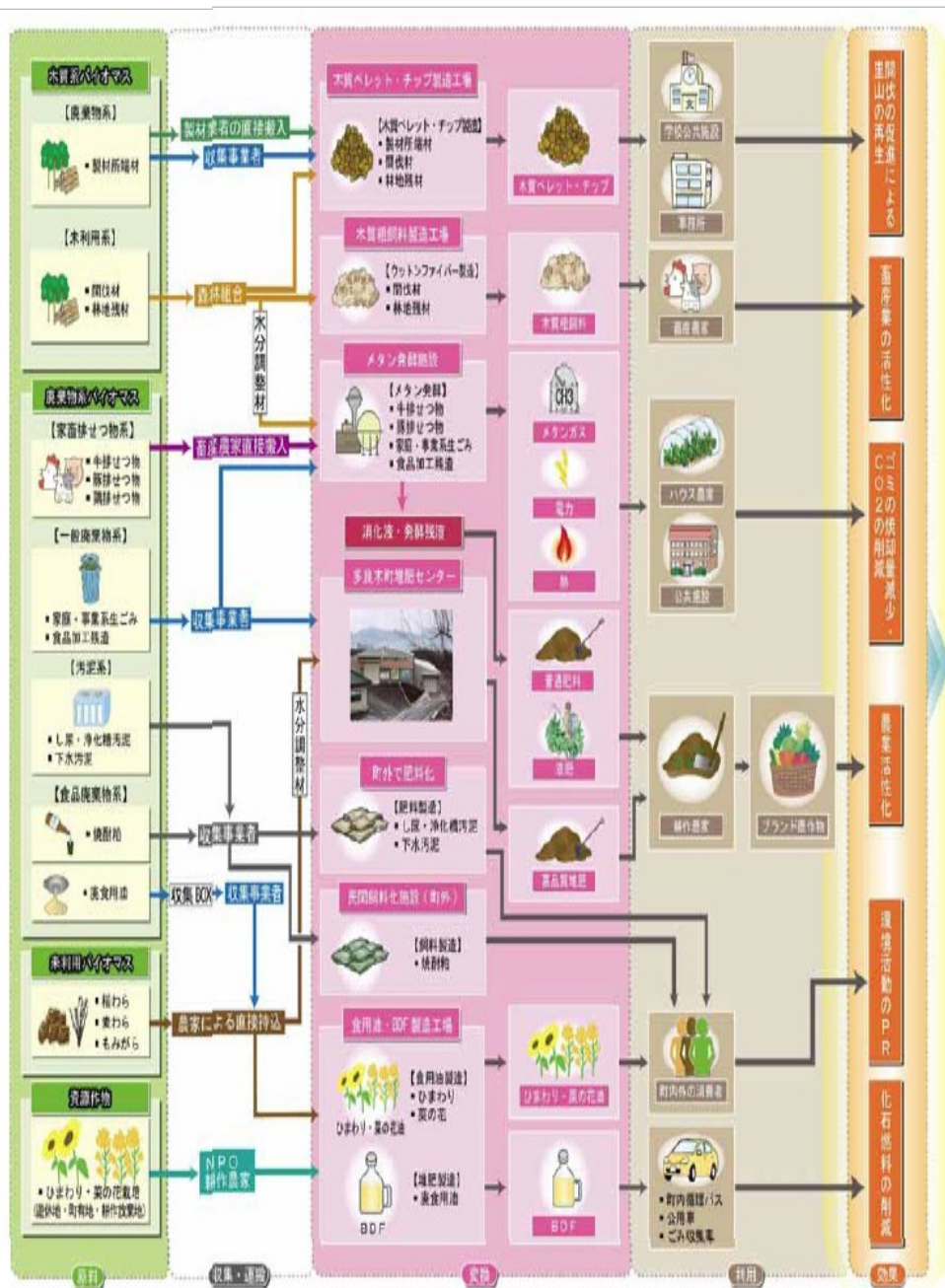
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

(単位：t/年、t-c/年)

廃棄物系 バイオマスの種類	賦存量		目標利用量		目標 利用率	変換・処理法
	湿潤量	炭素換算	湿潤量	炭素換算		
【畜産排せつ物系】						
牛排せつ物 (乳用牛)	15,198	906.9	15,198	906.9	100.0%	堆肥化 メタン発酵
牛排せつ物 (肉用牛)	14,433	861.2	14,433	861.2	100.0%	
豚排せつ物	2,415	144.1	2,415	144.1	100.0%	
鶏排せつ物	1,613	96.2	1,613	96.2	100.0%	
【一般廃棄物系】						
生ごみ (塵芥類)	549	24.3	549	24.3	100.0%	メタン発酵
焼酎粕	4,600	203.3	4,600	203.3	100.0%	飼料化
廃食用油	15	10.7	15	10.7	100.0%	BDF・石鹸
【汚泥】						
下水汚泥	4,989	478.9	4,989	478.9	100.0%	肥料化
し尿汚泥	2,632	252.7	2,632	252.7	100.0%	〃
浄化槽汚泥	2,984	286.5	2,984	286.5	100.0%	〃
【木質系】						
建築廃材	466	205.2	0	0	0.0%	—
製材所残材	7,331	1,632.9	7,331	1,632.9	100.0%	燃料・パルプ・ 敷料
廃棄物系バイオマス計	57,225	5,102.9	56,759	4,897.7	96.0%	

未利用 バイオマスの種類	賦存量		目標利用量		目標 利用率	変換・処理法
	湿潤量	炭素換算	湿潤量	炭素換算		
【農業系残渣】						
稲わら	5,372	1,538.0	500	143.2	9.3%	敷料・肥料原料
麦わら	1,276	365.3	500	143.2	39.2%	敷料・肥料原料
もみがら	512	146.6	512	146.6	100.0%	敷料・肥料原料
【木質系】						
竹	2,741	489.4	192	34.3	7.0%	竹製品用素材
林地残材等	17,236	3,839.1	17,236	3,839.1	100.0%	ペレット・飼料
未利用バイオマス計	27,137	6,378.4	18,940	4,306.4	67.5%	

バイオマスタウン構想概要図 (バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

	添付別紙(パンフレット等)参照
事業の概要	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)